

平成19年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市勤労青少年ホーム
所在地	四日市市日永東一丁目2番28号
指定管理者	名称 アクティオ株式会社 代表者 代表取締役社長 植村 敏明 住所 東京都目黒区上目黒3丁目2番3号りそな中目黒ビル6階
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	商工農水部 商業観光課 TEL：059-354-8175 E-mail：syougyoukankou@city.yokkaichi.mie.jp

■ モニタリングの総合コメント

四日市市勤労青少年ホーム条例に定められた、「勤労青少年の福祉の増進を図り、その健全な育成に資する」という目的の達成に向けて、仕様書に定められた施設の管理運営等の業務が適正に実施されている。また利用者の利便向上に向けて、ラウンジの模様替えや給茶のサービス、利用者のニーズに合わせた新しい内容の短期講座の開設など、様々な対応がなされ利用者からも好評を得ている。施設の利用者数についても増加している。これらのことから、当該施設の設置目的である勤労青少年の福祉の増進を図り、その健全な育成に資する場としての役割を担うことができたと総合的に判断し、良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

施設の管理運営については概ね問題ありません。利用者の利便性向上に向けた更なる取り組みを今後も指定管理者に求めます。

講座運営については、利用者のニーズに合わせた新しい短期講座を今後も積極的に開講していき、一つでも多くの講座が定期講座となって多くの利用者に提供されることを指定管理者に求めます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

仕様書に基づき適切に管理運営が行われていた。また施設の設置目的である若者の交流の促進に向けた様々な取り組みがなされ、利用者が施設を利用しやすい環境作りがなされている。

利用者の公平・平等性については、講座の申込にメールを活用することで、講座の申込時にホームに来館できない利用者への配慮がなされている。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

事業運営に関する業務については、事業計画に則って適切に実施されていた。また給茶のサービスやラウンジの模様替えなど利用者が利用しやすい環境作りや、新しい内容の短期講座の開設といった取り組みを行い、利用者からも好評価を得ている。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間の遵守など、適正に運営されていた。また職員が欠員する場合や業務が多い時には、補充の職員が地域本部から派遣されるなど、確実な業務運営が行われた。

施設の維持管理については、早い段階で職員自らが補修を行うことで、経費の節減が図られるとともに、常に適切な状態を保つ努力がなされている。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

講座受講料等の収入や、施設管理費等の支出について適切に処理され、領収書や経理関係調書も整理されていた。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルを作成し、防災訓練や応急救護訓練についても定期的に実施されている。

個人情報保護についても、指定管理者独自の保護規定を設けるとともに、定期的にテストを行っている。

また仕様書で定められた損害賠償責任保険にも加入している。

社会性（環境等への配慮）

不要な電灯の消灯など環境に配慮した取り組みが適切になされている。

また、特にホーム祭において、地域や老人保健施設、福祉施設などを招待するなど、他施設との連携を図る努力がなされている。

事業収支

経済性

事業収支については、当初の計画の範囲内において適性に執行された。

団体の経営状態

経営の健全性

財務状況について事業報告書および決算報告書を分析した結果、問題は無いと判断した。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成19年度

施設名	四日市市勤労青少年ホーム		所管課：商業観光課
所在地	四日市市日永東一丁目2番28号		設置年月：平成45年4月1日
設置目的	勤労青少年の福祉の増進を図り、その健全な育成に資するため		
設置の根拠 (法令、条例等)	勤労青少年福祉法 四日市市勤労青少年ホーム条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	1328.48
		延床面積 (㎡)	1247.69
		<p>○勤労青少年ホームさんせい</p> <p>1階 娯楽談話室、喫茶コーナー、会議室、事務室、相談室</p> <p>2階 調理室、和室、集会室、講習室、図書室</p> <p>3階 軽運動室、音楽室</p> <p>屋外 陶芸室、テニスコート2面</p> <p>○勤労青少年ホームあさけ</p> <p>談話室兼事務室（あさけプラザ2階）</p>	
	事業概要	<p>ア. 勤労青少年の資質の向上に資する一般教養、スポーツ講座の開催</p> <p>イ. クラブ、サークル活動など自主的な活動の育成、支援</p> <p>ウ. 勤労青少年の社会性、協調性をはかる国際交流事業、ボランティア育成事業</p> <p>エ. 勤労青少年の仕事、家庭、友人関係などの相談活動及び職業意識、職業的自立に関する支援事業</p> <p>オ. 利用案内、施設PR、青少年への有用な情報発信のための広報活動、就職情報や図書資料の整備・充実に努める。</p> <p>カ. 勤労青少年相互の交流、コミュニケーション機会の提供、レクリエーション事業</p>	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
開館日数	—	202日（但し6月～3月）
開館時間	13:00～21:15	13:00～21:15

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
延べ利用者数	—	18,439人

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
講座受講料等	4,556,000	2,967,000
指定管理料	28,412,000	28,412,000
収入計	32,968,000	31,379,000
人件費	13,109,000	15,533,000
修繕費	1,650,000	136,000
設備管理費	2,393,000	1,907,000
事務費等	986,000	1,658,000
光熱水道費	1,784,000	1,638,000
事業費	10,035,000	7,516,000
営業管理費	3,011,000	3,011,000
支出計	32,968,000	31,399,000
収 支	0	△ 20,000